

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

定額法によっている。

(2) 引当金の計上基準

役員退職慰労引当金 … 役員退職慰労金の支払に備えるため、内規に基づく期末要支給額を計上している。

(3) 消費税等の会計処理

消費税の会計処理は、税抜き方式によっている。

2. 基本財産の増減額およびその残高

基本財産の増減および残高は次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
定期預金	200,000,000	0	0	200,000,000
合計	200,000,000	0	0	200,000,000

3. 基本財産及び特定資産の財源などの内訳

基本財産及び特定資産の財源などの内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味 財産からの充当 額)	(うち一般正味 財産からの充当 額)	(うち負債に対 応する金額)
基本財産				
定期預金	200,000,000		(200,000,000)	
小計	200,000,000		(200,000,000)	
特定資産	0		(0)	
小計	0		(0)	
合計	200,000,000		(200,000,000)	

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額および当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額および当期末残高は次のとおりである。

(単位：円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	8,364,763	4,365,465	3,999,298
ソフトウェア	35,853,567	26,411,713	9,441,854
合計	44,218,330	30,777,178	13,441,152

以上

財務諸表の附属明細書

1. 基本財産の明細

財務諸表に対する注記に記載しているため、内容の記載を省略している。

2. 引当金の増減額およびその残高

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
役員退職慰労引当金	1,452,000	916,000	0	2,368,000
合計	1,452,000	916,000	0	2,368,000

以上